

「弱者」守るために

中部の高齢者・障害者対策

■ 難問

東日本大震災と同様、自ら避難場所の選定や移動手段の確保が最大の課題となる。高齢者や障害者への支援は、避難所運営の重要な課題である。近いうちに発生するであろう大規模な津波想定地域では、悩まざるを得ない。 (宮崎正嗣 那覇政経 川原出雲子)

■ 難問

東日本大震災と同様、自ら避難場所の選定や移動手段の確保が最大の課題となる。高齢者や障害者への支援は、避難所運営の重要な課題である。近いうちに発生するであろう大規模な津波想定地域では、悩まざるを得ない。 (宮崎正嗣 那覇政経 川原出雲子)

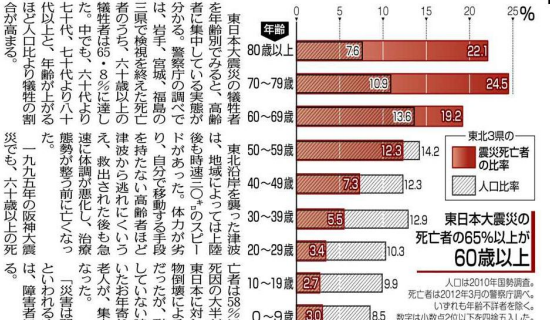
地域一体で命の格差防げ

東日本大震災と同様、自ら避難場所の選定や移動手段の確保が最大の課題となる。高齢者や障害者への支援は、避難所運営の重要な課題である。近いうちに発生するであろう大規模な津波想定地域では、悩まざるを得ない。 (宮崎正嗣 那覇政経 川原出雲子)



「災害弱者」と住民がともに避難できるよう、昨年11月に実施された知的障害者施設での避難訓練。三重県伊勢市中

年齢上がるほど犠牲者多く



救出後体調悪化も

東日本大震災の被災者の中には、救出された後も体調が悪化するケースが少なくない。特に高齢者や障害者は、救出後のケアが重要である。被災者の中には、救出された後も体調が悪化するケースが少なくない。特に高齢者や障害者は、救出後のケアが重要である。

| 人口比以上に犠牲となった障害者 | 震災の死者のうち不明者の割合 | 行方不明者の割合 |
|-----------------|----------------|---------------|
| 岩手県 | 4.6% | 7.5% (439人) |
| 宮城県 | 2.9% | 10.2% (1110人) |
| 福島県 | 4.2% | 6.2% (113人) |
| 3県全体 | 3.8% | 9.0% (1662人) |

※1 2009年度の福祉、衛生の行政報告書から身体、知的、精神の各障害者手帳交付台帳数から算出
※2 各県への本紙取材。()は死者・不明者数



名大減災連携研究センター 広井悠准教授 (都市災害)

訓練とルール化重要

津波が発生した場合に高齢者や障害者を救うには、どのような訓練が必要か。被災者を取り残さないことが重要である。被災者を取り残さないことが重要である。